

# 施策評価シート

施策番号【4-2】

評価年度	令和2年度	事業実施年度	令和元年度	施策主管次長名	山田 浩 昭
施策番号	4-2	施策名	まちなぎわいや魅力を生み出そう		総合計画掲載頁
112~117					
担当部署名	市民協働部				
関連課名	協働推進課、産業課、道路河川課				

## 1 総合計画の目標指標 PLAN & GOAL (中間値と最終目標値の確認)

取組分野	商業	R5 中間値	R10 目標値
指標名	商業に関する取り組みの市民満足度割合		
指標の定義	「商業」の取り組みに対する満足度割合(アンケート)	38%	40%
取組分野	観光・魅力発信	R5 中間値	R10 目標値
指標名	観光客数		
指標の定義	観光施設や観光的イベントの来訪者数の人数の合計	172,000人	172,500人
取組分野	地域活力	R5 中間値	R10 目標値
指標名	地区コミュニティ活動への参加者数		
指標の定義	各地区コミュニティ活動に参加した人数の合計	8,000人	9,000人
取組分野		R5 中間値	R10 目標値
指標名			
指標の定義			
取組分野		R5 中間値	R10 目標値
指標名			
指標の定義			

## 2 成果指標 DO & REPLAN (実績を計上し計画値を再設定)

取組分野	商業	単位	R1実績	R2計画	R3計画	R4計画	R5目標
指標①	成果指標名	「商工業活性化補助金」利用事業所数	29	35	35	35	35
	対象	事業者	市内における商工業の活性化のため、事業者へ助成を行う。				
		把握方法	商工業活性化補助金の交付件数(商業)				

取組分野	観光・魅力発信	単位	R1実績	R2計画	R3計画	R4計画	R5目標
指標②	成果指標名	みよし三大夏まつり等のポスター掲示箇所数	105	105	115	125	135
	対象	観客	観光イメージの向上と定着を図るため、ポスターの掲示箇所を増加させていくことで、市内観光のPRを行う。				
		把握方法	三大夏まつり等ポスターの掲示箇所数の合計				

取組分野	地域活力	単位	R1実績	R2計画	R3計画	R4計画	R5目標
指標③	成果指標名	地区コミュニティ推進協議会主催事業数	35	36	36	37	37
	対象	地区コミュニティ推進協議会	地域の連帯意識醸成を図るため、市内8つの地区コミュニティ推進協議会に対して一括交付金を交付し、それぞれの自主的な事業企画・開催を支援する。				
		把握方法	地区コミュニティ推進協議会が主催した自主事業数				

取組分野		単位	R1実績	R2計画	R3計画	R4計画	R5目標
指標④	成果指標名						
	対象						
		把握方法					

取組分野		単位	R1実績	R2計画	R3計画	R4計画	R5目標
指標⑤	成果指標名						
	対象						
		把握方法					

## 3 施策の評価

### ANALYSE & CHECK(分析・評価)

施策の分析 (現状の確認と近隣調査)					
施策の現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内事業所の活性化支援として商工業活性化補助金事業を実施している。</li> <li>三大夏まつりである「三好池まつり、みよしいじゃんまつり、三好大提灯まつり」は夏の風物詩として定着してきた。</li> <li>特産品である「柿・梨・ぶどう」を掲載した、みよし市産直マップを発行し、地産地消と本市の魅力を市内外に発信している。</li> <li>25行政区と8地区コミュニティ推進協議会へ一括交付金を交付し、それぞれが実施する自主的な事業企画・開催を支援することで地域の連帯意識の醸成を図っている。</li> <li>「みよし市地区拠点施設整備構想」に基づき、拠点施設を整備する。</li> </ul>				
成果向上に向けての市民と行政の役割分担	<table border="1"> <tr> <th>市民</th> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業者は地域社会の発展や市民生活の向上を果たす役割の重要性を理解し、店舗や事業の魅力づくりと拡大に努め、市民は地元店舗や事業所を積極的に利用するように努めます。</li> <li>本市の魅力を再認識し、市内外に情報発信するとともに、自らもみよしに愛着を持ち、まつりやイベントに参加し交流を深めます。</li> <li>まちづくりの主役であることを自覚し、地域政策の立案などに積極的に参画し、自らの発言や行動に責任を持ちます。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <th>行政</th> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業所のニーズを聞き取り、きめ細やかな支援を行う。</li> <li>市民の交流やにぎわいが創出できる空間の整備を進め、人の動きに応じたまちづくり構想を策定する。</li> <li>行政区や地区コミュニティ推進協議会、市民活動団体など、主体的・自発的にまちづくりに取り組む公益活動を行う団体等への支援を行うとともに、地区に適した地区拠点施設を整備し、地区間の公共施設の均衡を図る。</li> </ul> </td> </tr> </table>	市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業者は地域社会の発展や市民生活の向上を果たす役割の重要性を理解し、店舗や事業の魅力づくりと拡大に努め、市民は地元店舗や事業所を積極的に利用するように努めます。</li> <li>本市の魅力を再認識し、市内外に情報発信するとともに、自らもみよしに愛着を持ち、まつりやイベントに参加し交流を深めます。</li> <li>まちづくりの主役であることを自覚し、地域政策の立案などに積極的に参画し、自らの発言や行動に責任を持ちます。</li> </ul>	行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所のニーズを聞き取り、きめ細やかな支援を行う。</li> <li>市民の交流やにぎわいが創出できる空間の整備を進め、人の動きに応じたまちづくり構想を策定する。</li> <li>行政区や地区コミュニティ推進協議会、市民活動団体など、主体的・自発的にまちづくりに取り組む公益活動を行う団体等への支援を行うとともに、地区に適した地区拠点施設を整備し、地区間の公共施設の均衡を図る。</li> </ul>
市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業者は地域社会の発展や市民生活の向上を果たす役割の重要性を理解し、店舗や事業の魅力づくりと拡大に努め、市民は地元店舗や事業所を積極的に利用するように努めます。</li> <li>本市の魅力を再認識し、市内外に情報発信するとともに、自らもみよしに愛着を持ち、まつりやイベントに参加し交流を深めます。</li> <li>まちづくりの主役であることを自覚し、地域政策の立案などに積極的に参画し、自らの発言や行動に責任を持ちます。</li> </ul>				
行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所のニーズを聞き取り、きめ細やかな支援を行う。</li> <li>市民の交流やにぎわいが創出できる空間の整備を進め、人の動きに応じたまちづくり構想を策定する。</li> <li>行政区や地区コミュニティ推進協議会、市民活動団体など、主体的・自発的にまちづくりに取り組む公益活動を行う団体等への支援を行うとともに、地区に適した地区拠点施設を整備し、地区間の公共施設の均衡を図る。</li> </ul>				
近隣市町との比較	<ul style="list-style-type: none"> <li>指標①は他市に同様な補助がないため、指標②は他市は揭示箇所のデータを持っていないため比較できない。</li> <li>指標③は、人口規模が違いため比較が難しい。</li> <li>【参考】H31おまつり観客数</li> <li>豊田おいでんまつり: 中止(花火:36万人) 安城七夕まつり: 110万人/3日間</li> <li>豊明まつり総踊り: 48,000人 碧南総踊り: 45,000人 三好いじやんまつり: 31,000人</li> </ul>				

施策の評価 (活動の振り返りと課題の明確化)	
平成30年度以前の活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>三大夏まつり「三好池まつり、三好いじやんまつり、三好大提灯まつり」の実施。</li> <li>商工業者への商工業活性化補助金を活用した支援。</li> <li>西三河地域スタンプラリー</li> <li>一括交付金実績(H30) 25行政区:58,620,500円 8地区コミュニティ推進協議会:2,973,300円</li> <li>平成28年2月、「みよし市地区拠点施設整備構想」を策定</li> <li>平成30年6月、(仮称)きたよし地区拠点施設建設工事を着工</li> <li>平成31年3月議会に「おかよし交流センター設置条例」を上程、可決。</li> </ul>
令和元年度の活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>三大夏まつり「三好池まつり、三好いじやんまつり、三好大提灯まつり」の実施。</li> <li>商工業者への商工業活性化補助金を活用した支援。</li> <li>西三河地域の特産品の販売。</li> <li>一括交付金実績(R1) 25行政区:58,561,300円 8地区コミュニティ推進協議会:3,050,000円</li> <li>令和元年8月10日、「おかよし交流センター」内覧会開催。</li> <li>令和元年8月23日、「おかよし交流センター」開館。(開館記念式典開催)</li> </ul>
積み残し課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>三大夏まつりの開催方法や、市外からの積極的な観光客の誘客を促進するため、観光情報発信力の強化。</li> <li>商工業活性化補助の支援施策について、情報が届きにくい点もあることから、企業訪問に努める必要がある。</li> <li>小学校区ごとのコミュニティのスケールメリットを生かして、行政区との事業バランスを考慮し、どの事業がコミュニティ活動としてメリットがあるかの検討や選択が課題となる。</li> <li>平成31年3月に策定した第2次みよし市総合計画の中で、市域を「おかよし地域」、「きたよし地域」、「なかよし地域」、「みなよし地域」の4地域に区分することとなったため、地区拠点施設についても将来的には4ヶ所目を検討する必要がある。</li> </ul>

## 4 活動計画

### ACTION & PLAN(目標を達成するために起こす行動)

令和2年度以降の施策目標達成に向けての取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光資源を活用し、本市の魅力向上と観光情報を発信するとともに、観光客の増加を目指す。</li> <li>中心市街地基本構想に基づく中心市街地のにぎわいの創出を図る。</li> <li>三好ヶ丘駅周辺についてカリヨンハウスを核として、市の北の玄関口にふさわしいにぎわいづくりを進める。</li> <li>事業者自らが取り組むまちの活性化や既存商店の魅力づくりに対して、市として積極的に支援する。</li> <li>行政区、地区コミュニティ推進協議会に対する一括交付金を引き続き交付し、それぞれが実施する自主的な事業企画・開催を支援することで地域の連帯意識の醸成を図っていく。</li> <li>行政区事業と地区コミュニティ事業との連携を推進し、より効果的な事業の開催を支援していく。</li> <li>「みよし市地区拠点施設整備構想」に基づき、おかよし地区に続きみなよし地区の拠点施設整備を推進していく。</li> </ul>
施策目標達成に向けての令和2年度の活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>市制10周年プレミアム商品券発行事業</li> <li>商工業者への商工業活性化補助金等を活用した支援。</li> <li>一括交付金を交付する 25行政区:61,162千円 8地区コミュニティ推進協議会:3,050千円</li> <li>みなよし地区拠点施設の整備に向けて、地域の方から意見を聞くためのワークショップを開催し、施設の規模や必要とされる機能などを取りまとめる。</li> </ul>